

大きな憧れをいだく大草っ子



大草小学校だより 「ココロオドル」

第20号 平成31年3月22日(金) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合言葉 「常笑大草！」

自信 (Confidence) 挑戦 (Challenge) 思いやり (Consideration)



「常笑大草」 卒業式

まっすぐに未来を見据えた一輪の華が、担任のエスコートのもと、卒業式会場に入場してきました。鮮やかな桃色の袴とぬけるような空色をした着物は、彼女にとっても似合っていました。

諫早市立大草小学校第72回卒業証書授与式は、お世話になった地域の皆様、PTAの皆様、この前



中学校を卒業したばかりの中学3年生の先輩などたくさんの方々にご参列をいただき、盛大に行うことができました。在校生は、約1時間の式の間、姿勢を正し、真剣な面持ちで式に臨むことができました。特に1年生にとっては長く感じたのではないかと思います。頑張っていましたね。私事ですが、教職32年の経験の中、地域が挙って1人の卒業生のためにお祝いをするのは初めてごとでした。卒業生を包み込むような暖かな眼差し、会場の雰囲気は大草にしかない「世界で唯一の、常に笑顔の卒業式」になりました。(*^_^*)



土

金子みすゞ

こつつん こつつん
打たれる土は
よい畠になって
よい麦を生みます。

朝から晩まで
踏まれる土は
よい路になって
車をとおします。

打たれぬ土は
踏まれぬ土は
要らない土か

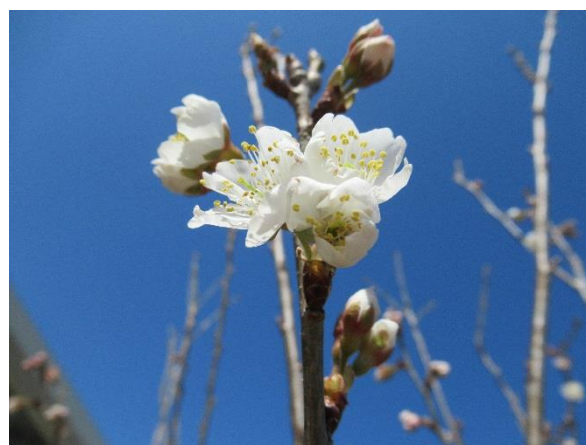
いえいえ
名のない草の
お宿になります。



pixta.jp - 2573331

物怖じしない子どもたち

大草に赴任した4年前に、手押し信号を渡る子どもたちが運転手である私に深々と御礼の挨拶をしてくださいました。よくあることなのかも知れませんが、私は心が温かくなりました。運動場を見ると足跡一つ残っていない整備された地面がありました。技術だけを育てるのではなく、心を育てる社会体育の本当の在り方を貫いている指導者がいることを知りました。集団登校の最後尾に見守ってくださる地域の方が随行していただきます。地域の子どもは地域で守り育てる意識の高さを感じました。地元にいると当たり前のようなことですが、実は大草は、希に見る素敵な地域であることを皆さん御存知ですか？この風土を今後も守っていかねばなりません。そして、少人数はデメリットではありません。卒業生や琴海中学校でも活躍している先輩方を見るとよく分かります。一人一人が自覚を持って取り組むよう学校や地域から鍛えられている子どもたちは、たくましく育っています。物怖じしない子どもに育っています。さあ、これからは大草の時代だ！私は、大草勤務を誇りに思って頑張ります。



<お世話になりました！>

今年度の定期異動で5名の職員が大草小学校を去ることになりました。在勤中は、大変お世話になりました。大草のことは絶対に忘れません。

校長	有谷 孝彦	4年	諫早市教育委員会
教諭	吉永亜希子	3年	諫早市立真城小学校
養護教諭	川上美由紀	3年	諫早市立長田小学校
講師	行成 溢代	2年	退職
用務員	森 みどり	1年	退職



※3のつく日は「えがおの日」

学校の様子等については、大草小学校HPにも掲載しておりますので御覧ください。